

公益社団法人愛知県医師会 第17回(定例)理事会議事録

開催日時：令和8年9月17日(木) 午後3時38分～午後4時48分

開催場所：昭和ビル9階会議室

出席者

会長(代表理事)／大輪 芳 裕

副会長(代表理事)／大石 明 宣 西 脇 毅 小 林 邦 生

理 事／加藤 雅 通 田那村 收 浦 田 士 郎 渡 辺 嘉 郎 松 浦 誠 司

 河 村 英 徳 舩 橋 克 明 岡 本 晃 春 原 晶 代 山 室 理

 高 橋 昌 久 高 田 統 夫 槇 村 進

監 事／檉 尾 富 二 山 本 和 彦 櫻 井 義 也

代議員会議長／野 田 正 治

代議員会副議長／浅 井 清 和 山 根 則 夫

欠 席 者 理 事／加藤 豊 今 泉 和 良

議事録作成者 佐 伯 知 美

議長は、定款第39条第2項により、大輪芳裕会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①公益財団法人日本尊厳死協会東海北陸支部(支部長 野嶋庸平)の行う令和8年度リビングウイル研究会東海北陸地方会〔11/3(火・祝)〕の共催及び会長挨拶について

②公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団(理事長 別所知佳)主催の第91回学術講演会〔12/3(木)〕の後援について

③一般社団法人一宮市医師会(会長 清水智雄)主催の日本医師会認定産業医研修会の共催について

④社会福祉法人日本介助犬協会(理事長 高柳友子)主催の「第16回介助犬フェスタ」〔R9.3/13(土)〕の後援について

加藤(雅)理事より説明され、上記1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

*は共催・協賛等

大輪会長より、以下の No. 1～5 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	10/27(火)	JMAT 研修小委員会(第1回)(WEB 会議)	6 階小会議室	河村理事 田那村理事
2	11/11(水) 11/19(木) 11/26(木) 11/30(月)	医師労働時間短縮計画作成対象医療機関における医療従事者の働き方改革に係る意見交換会(WEB 会議)	WEB 開催	浦田理事 春原理事
3	R9. 1/29(金) R9. 1/30(土)	第 22 回「日本医師会 指導医のための教育ワークショップ」	JA あいちビル	浦田理事 春原理事
4	R9. 2/13(土)	令和 8 年度尾張北部小児在宅医療講習会	小牧市民病院	高橋理事 渡辺理事
5	R9. 3/3(水)	網膜色素変性症患者・家族のつどい	中日カンファレンス Room6+7	高橋理事 渡辺理事

3. 委員会委員の委嘱について

(1)倫理委員会委員の委嘱について

浦田理事より説明され、標記委員会委員の委嘱が承認された。

4. 令和 8 年熊本地震への医療支援について

加藤(雅)理事より説明され、支援金について、本会より 100 万円を支援し、各地区医師会からの支援金と併せて日本医師会に振り込むことが承認された。なお、各地区医師会からの支援金については、集計後、改めて報告する予定であると補足された。

5. 官公庁等関係各種委員会委員等の推薦(案)について

加藤(雅)理事より説明され、資料の表の通り推薦することが承認された。

6. 愛知県医療勤務環境改善支援センターアドバイザーの報酬基準の改正について

浦田理事より説明され、第 1 回(定例)理事会にて報酬基準の改正をお認めいただいたが、本年度の医療労務管理支援事業仕様書において、勤改センターとして積極的に「取組事例報告書」の作成・報告をすることと記載されていること、また、意見交換会等においてアドバイザーがファシリテーターを務め、その開催前に準備も必要となることより、報酬基準の改正について資料のとおり承認された。

7. 令和 8 年度瑞穂区難病患者地域支援ネットワーク会議〔9/29(火)〕の講師派遣について
高橋理事より説明され、標記会議へ本会職員 1 名を派遣することが承認された。
8. 令和 8 年度西区難病患者地域支援ネットワーク会議〔11/16(月)〕の講師派遣について
高橋理事より説明され、標記会議へ本会職員 1 名を派遣することが承認された。
9. 令和 8 年度「知っておきたい制度の話 難病患者・家族のつどい」の講師派遣について
高橋理事より説明され、難病患者に対する支援制度の周知・啓発を目的とした YouTube 動画の配信に伴い、本会職員 1 名の出演・派遣が承認された。

—協議事項—

- 1 0. 分科医会・愛知県救急医療情報センターとの費用負担に係る覚書(案)について
加藤(雅)理事より説明され、伏見アイマークビルの賃料の費用負担について、資料のとおり承認された。
- 1 1. スライド条項及び最終年度清算金額について
渡辺理事より説明され、スライド条項及び最終年度清算金額について、資料のとおり承認された。
- 1 2. 愛知県医師会新会館における AV 機器等について
渡辺理事より説明され、愛知県医師会新会館における AV 機器等について、3 社で相見積もりを行った結果、見積もり額が最も安価であった教育産業株式会社に発注することが承認された。
- 1 3. 愛知県医師会館建設に伴う借入金について
山室理事より説明され、愛知県医師信用組合より借り入れることに伴い、別紙の通り「金銭消費貸借契約」及び「信用組合約定書」を締結することが承認された。
- 1 4. その他
 - (1)理事の順位について
大輪会長より説明され、資料のとおり承認された。
 - (2)役員の業務分担について
大輪会長より説明され、資料のとおり承認された。
 - (3)その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 都道府県医師会長会議〔9/15(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪会長より、令和9年度介護診療報酬改定をテーマに、全体討議や日医執行部の答弁が行われた後、第32回日本医学会総会について、かかりつけ医機能報告制度について報告が行われたと報告された。

2. シンポジウム「未来ビジョン “若手医師の挑戦” in KYOTO」(WEB 会議)〔8/29(土)〕について

(日本医師会主催：WEB 開催)

浦田理事より、2023年度から日医会館で毎春開催されているシンポジウムの初めての地方版として開催され、若手医師に向けた京都府医師会の取り組み紹介の後、指導医の学び直しを目的に京都府医師会が独自に開催している Re(学び直し)-1 グランプリが実施され、地方で活躍する若手医師の多彩な取り組みを通じ、地域医療の未来ビジョンを探る機会となったと報告された。

3. 中部医師会連合地域医療構想特別委員会〔9/6(日)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

浦田理事より、構想区域の人口動態と再編について、急性期拠点機能、高齢者救急・地域急性期機能等の医療機関機能を担う病院の選定について、大学病院本院の医療機関機能の位置づけ等についての現状や課題等について、各県より説明があったことが報告された。また、中部医連委員総会特別委員会分科会・地域医療構想特別委員会にて日本医師会坂本泰三常任理事がご講演をする旨の報告があったと補足された。

4. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会等〔9/12(土)〕について

(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：ANA クラウンプラザホテル富山)

岡本理事より、第76回定例総会・令和8年度第1回運営委員会では、各学院(校)の現況が報告され、入学者減少や閉校等の課題が共有されこと、また、日本医師会認定医療秘書の今後の在り方について、資格の認知度向上、処遇改善、人材確保等を含めた意見交換が行われたほか、日本医師会認定医療秘書教科書改訂について、10月には校正、令和9年4月からの実用開始に向けて執筆を進めている旨の報告があったことが報告された。

【本会関係会議について】

5. 地域医療介護委員会(WEB 会議) [9/15(火)] について (WEB 開催)

松浦理事より、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムの副題とパネリストについて検討されたこと、また、在宅医療提供体制推進事業における調査会の進捗状況について各医療圏より報告されたことが報告された。

6. 学校保健部会幹事会(WEB 会議) [9/8(火)] について (伏見アイマークビル 6 階応接室)

小林副会長より、今年度の学校医・園医の報酬調査結果について説明を行い、令和 9 年度学校医・園医の報酬要望額について協議、昨年度と同様の要望を提出することが承認されたと報告された。

7. 広報委員会(WEB 会議) [9/9(水)] について (伏見アイマークビル 6 階小会議室)

小林副会長より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙作品等について検討し、新規広告については掲載することが了承されたこと、投稿原稿について、「会員の欄」1 件については、誤字脱字や表現を一部修正したうえで再度審査することとなった。「栄かいわい」2 件については、画像の著作権を確認する他、文章の表現について一部修正し、再度審査することとなった。

8. 医師会史編集委員会(WEB 会議) [9/9(水)] について (伏見アイマークビル 6 階小会議室)

小林副会長より、スケジュール並びに原稿の提出状況を確認したほか、冊子版の発行部数・配付先、製本仕様について検討を行ったと報告された。

9. 母体保護法指定医師審査委員会(WEB 会議) [9/9(水)] について (栄ガスビル)

山室理事より、母体保護法指定医師審査対象者が審議され了承されたこと、また、緊急避妊薬の販売に係る連携体制の合意書に基づく「緊急避妊薬販売薬局等名簿」についての報告が共有されたことが報告された。なお、今年度の母体保護法指定医師更新対象者については指定医師の更新に必要な要件を満たしたため、第 3 回目の講習会は開催しないことが報告されたと補足された。

10. 愛知県保険医協会との懇談会 [8/19(水)] について (405 会議室)

高橋理事より、保険医協会から医療・社会保障等をめぐる動向、地方自治体をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、税問題・財政措置等について解説があり、議論を行ったと報告された。本会からは「骨太の方針 2026」「新たな地域医療構

想策定ガイドライン」について取り上げ、意見交換を行ったと補足された。

1 1. 調査室委員会(WEB 会議)〔9/1(火)〕について
(WEB 開催)

高橋理事より、委員に対して今期の調査室だよりの執筆を依頼したこと、また、厚生関係団体政策懇談会に向けた要望・提言書については最終案をとりまとめたことを報告したことが報告された。このほか、MEDIFAX および日医プレスリリースについて、担当委員から解説が行われたと補足された。

1 2. 小児在宅医療推進企画委員会(WEB 会議)〔9/6(日)〕について
(WEB 会議)

高橋理事より、11/29(日)開催予定の「あいち小児在宅医療実技講習会」について、移行期医療をテーマとした講演・実技内容、会場運営及び役割分担等を協議したと報告された。また、県内各地域で開催する小児在宅医療講習会の準備状況、小児在宅死亡例検討ワーキンググループの活動状況及び医療的ケア児支援部会について報告したと補足された。

1 3. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔9/15(火)〕について
(中日カンファレンス会議室)

高橋理事より、令和8年8月分(新規事例65件(No.26-320～26-384)、継続相談39件、総計111件(歯科7件))について事例報告・検討を行ったと報告された。

1 4. 講演会・研修会等について

*は共催・協賛等

大輪会長より、下記のNo.1～No.3の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	9/9(水)	日本医師会認定産業医研修会	91名	船橋理事
	9/11(金)		97名	山室理事
2	9/12(土)	医療従事者の認知症対応力向上研修	54名	松浦理事
3	9/15(火)	健康教育講座	84名	小林副会長 岡本理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 5. 愛知県感染症対策連携協議会〔9/15(火)〕について
(愛知県主催：愛知県議会議事堂)

田那村理事より、愛知県感染症予防計画の評価と見直しについて説明があり、新型インフルエンザ等対策行動計画のフォローアップについて検討されたこと、ま

た、愛知県地域保健医療計画の見直しについても検討され、今後のスケジュールについて説明があったことが報告された。

1 6. 愛知県病院協会定例理事会〔9/8(火)〕について

(愛知県病院協会主催：昭和ビル)

浦田理事より、『地域医療構想の県内各構想区域の協議状況・病床数適正化支援事業の今後のスケジュール・アジア競技大会』等について情報共有と意見交換を行なったと報告された。また、増床申請・開設者変更・機能転換などについては、地域医療構想の趣旨に則り、各構想区域の自主的協議体で十分議論を尽くすべきことを再確認したと補足された。

1 7. 令和 8 年度愛知県名古屋飛行場消火救難総合訓練に係る救急医療部会(WEB 会議)〔9/8(火)〕について

(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：WEB 開催)

河村理事より、医師会救護班は重症者以外の対応を原則とし、合同対策本部等へ計 6 名程度を派遣し、EMIS による受入病院リスト作成を主導し、新たに導入する特設サイト(局所災害傷病者統括システム)において傷病者情報や搬送先を一元管理すると報告された。なお、各地区医師会への救護所リーダー等の人員派遣要請と、訓練参加病院への発災想定時における EMIS 入力の徹底を依頼する予定であると補足された。

1 8. 愛知県がん診療連携協議会(WEB 会議)〔8/26(水)〕について

(愛知県主催：愛知県がんセンター)

高橋理事より、第 20 回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会(7/30 開催)における、2040 年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化と、がん診療連携拠点病院、小児がん拠点病院、がんゲノム医療中核拠点病院等の指定要件見直しについて報告されたと報告された。なお、手術、放射線、薬物療法では、医療人材や設備等を踏まえた持続可能な提供体制の構築を進める方向が示され、小児がん、がんゲノム医療についても都道府県単位での連携強化が図られることとなったこと、併せて、各部会からの報告、第 4 期愛知県がん対策推進計画、がん診療連携拠点病院等の指定手続について報告があったことが補足された。

1 9. 愛知県医療安全推進協議会〔8/27(木)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

高橋理事より、今回の協議会では、愛知県医療安全支援センターの業務・取組及び令和 7 年度の相談状況について報告があり、併せて県内各医療安全支援センター、県民歯科相談、院内感染相談窓口(看護協会)の相談件数が示され、その後、県センターの具体的相談事例をもとに、相談対応のあり方について意見交換を行なったと報告された。

20. 愛知県がん診療連携拠点病院推薦等に関する検討委員会〔9/8(火)〕について
(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

高橋理事より、がん診療連携拠点病院(国指定)及び愛知県がん診療連携拠点病院(県指定)の指定要件について説明があったこと、また、がん診療連携拠点病院(国指定)の国への推薦に関し、今後のスケジュール、推薦病院数及び推薦病院の決定方法について説明があり、推薦に用いる評価指標等について検討を行ったことが報告された。

21. 苦情解決合議体〔9/11(金)〕について
(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福祉会館)

高田理事より、運営適正化委員会に寄せられた福祉サービス事業所等に関する苦情の個別事例、苦情解決やカスタマーハラスメントに関わる各種研修会等について報告があったこと、また、カスタマーハラスメントを避けるためのマニュアル整備につき議論が行われたことが報告された。

【その他事項について】

22. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和8年9月17日